

読解の授業をつくる

春の授業づくりセミナー2024





1

読解の
理論



「読解」とは？

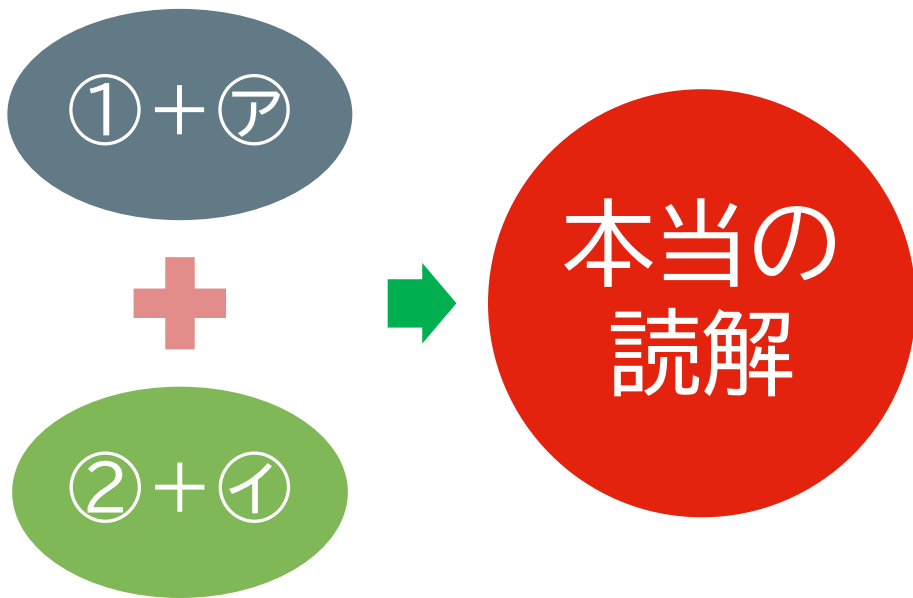
読

- ①文字・文章・図表などが表している意味内容を理解する。
- ②現れている事柄から隠された意図や深い意味などを知る。

解

- ㊦「解かる」⇒はっきりとしていなかったものごとが区別されて、明らかになる。ものごとの筋道、価値などをはっきりとらえて、十分に理解する。
- ①「解く」⇒疑問・問題などに対する答えを出す。解決する。

①+㉞ 目に見えることを正確に理解する基本的な読解



②+㉟ 問いを持ち、それを解決し、見えないものを発見する主体的な読解

見えないものを発見？

見えないものを見るの
だから、それって想像
ってこと？

想像だから、みんなが
自由に思えばいいんじ
ゃないの？





2

読解の
スタート

4月から取り組みたいこと（継続は力なり！）

細かいことが気になるのが、私の学級のいいところ・・・

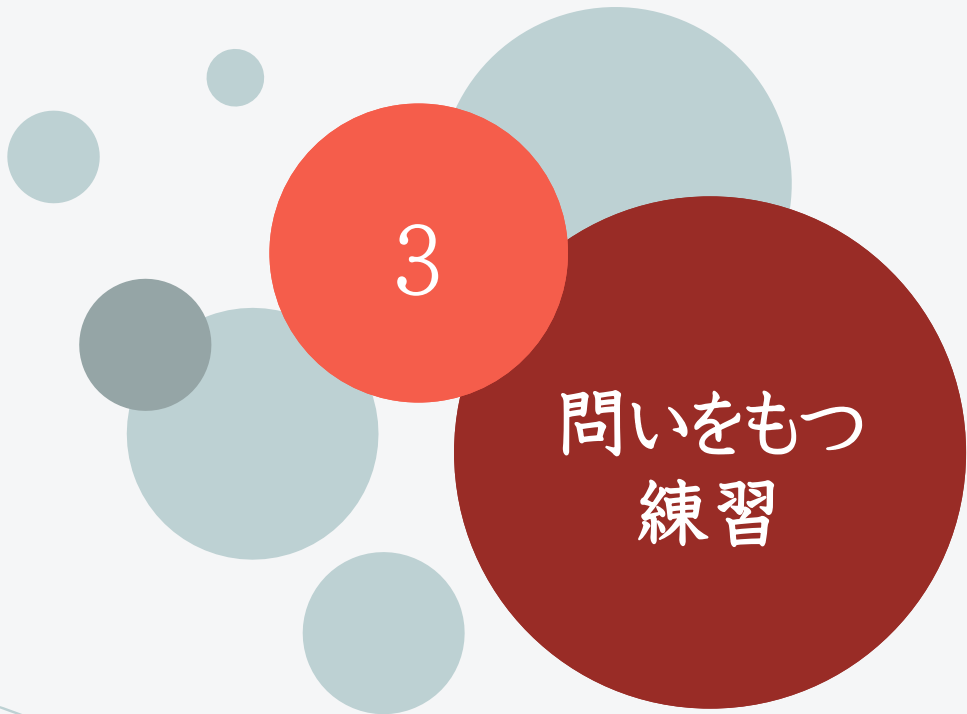
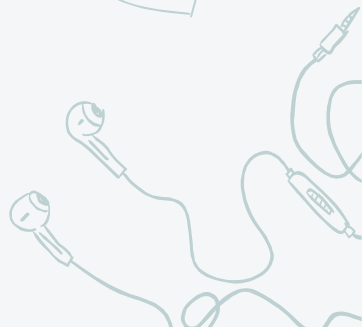
問いをもつ練習

問いを解決する練習

発見する面白さの体験

先生がお手本を見せながら練習を積む

先生のまねをして自分でできる子どもを増やしていく



3

問いをもつ
練習

春風をたどって

如月かずさ 作

かめおかあきこ 絵

① 「旅に出たいなあ。」

② リすのルウは、さいきん、そんな

ことばかり言っています。

③ 心をうきうきさせるような春風が、

高い木のえだにすわったルウのしっぽをくすぐっていきます。それなの

にルウは、ふさふさしたしっぽをたいくつそうにゆらしながら、たから

物のことを思い出していました。



④ ルウのたから物は、風の強い日にどこからかとばされてきた、

たくさんのしゃしんです。しゃしんにうつっていたのは、青くすき通った海に、雪をかぶった白一色の山々、黄金にかがやくさばく。

どれもルウが見たことのない、すばらしいけしきばかりでした。

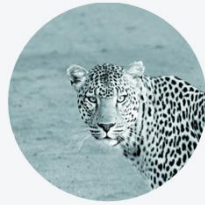
「それにくらべて、この森のけしきってさ、ぜんぜんわくわくしないよね。」

⑤ 見なれたけしきをながめて、ルウはためいきをつきます。

⑥ 海や雪山やさばくのことをルウに教えてくれた、森で一番のもの知りりすも、それらがどこにあるのかまでは知りませんでした。

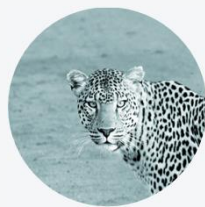
ちっぽけなりすにはたどり着くことができない、遠い遠いばしょにあるのだろう、とも言っていました。

「それでもぼくは、いつかぜったい、しゃしんのけしきを見に行くんだ。」



レッスン1

1. 全文(別紙「春風をたどって」)を読んで
あらすじをつかみましょう
2. 最も「気になること・場面」をみつけましょ
う



レッスン2

1. I で気になること、気になる言葉・文を選び出しましょう
2. 「気になる」を「問い」にしましょう

「気になる」のヒント（一例）

登場人物の言動について

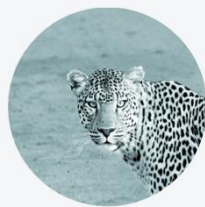
- ・なぜ・・・をしたのか。（前はそうじゃなかったのに…）
- ・なぜ「 」で言ったのか。（前ならこうは言わないのに…）
- ・こうした理由（原因・目的）は何か。

言動のウラに隠れているものを見つけるヒント

文の書き方・言葉の使い方について

- ・なぜ発話（「 」）にしてあるのか。
- ・なぜこのような書き方をしてあるのか。
- ・なぜこの言葉を使ったのか。（他の言葉でもいいのに…）
- ・なぜこの言葉・文を使ったのか。（前は違う文・言葉なのに…）
- ・この言葉とこの言葉の意味するものは同じか違うか。
- ・「これ」「それ」「あれ」が指すものは何か。
- ・この言葉・文はどれと関係しているのか。

言葉・文のウラに隠れているものを見つけるヒント



レッスン3

1. 最も「気になること・場面」がある場面で、
気になる言葉・文を選び出しましょう
2. 「気になる」を「問い」にしましょう



⑰ しばらくたったところに、ムノンがのんびり言いました。
「そろそろお昼ごはんをさがしに行こうかなあ。ルウは
どうする。」

⑱ そういえば、ぼくもごはんがまだだった、とルウは思
い出しました。けれど、気づいたら、ルウはこう答えて
いました。

「ぼくは、もう少しここにいることにするよ。」

「分かった。じゃあ、またね。」

「うん。また話そう。」

⑲ ノノンを見おくった後で、ルウは、また花ばたけをながめました。
⑳ やわらかな春風が、花たちとルウの毛を、さわさわとなでていき
ます。海色の花びらの上で、昼下がりの光が、きらきらかがやいて
います。ルウのしっぽは、いつのまにか、ゆらゆらとおどるように
ゆれています。

㉑ 花ばたけの空気をむねいっばいにすいこんで、本物の海もこんな
いいにおいがするのかな、とルウはそうぞうしました。

② その夜、ルウは、すあなでたから物のしゃしんをながめていました。きれいだなあ、いつか行ってみたいなあ、とうっとりしながら。「だけど、あの海色の花ばたけも、とつてもすてきだったなあ。」

ぼつりとつぶやいてから、ルウはふと思いつきました。

「そうだ。ぼくの知らないすてきなばしょが、ほかにもまだ、近くにあるかもしれない。あした、ノノンをさそって、いっしょにさがしてみることにしよう。ノノンといっしょなら、またあの花ばたけみたいないなけしきを、見つけられそうな気がするから。」

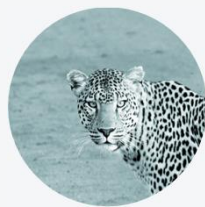
③ そんなふうを考えてわくわくしながら、ルウがねどこにねそべると、花ばたけからついてきたさわやかなおりが、ふわりとルウのはなをくすぐりました。





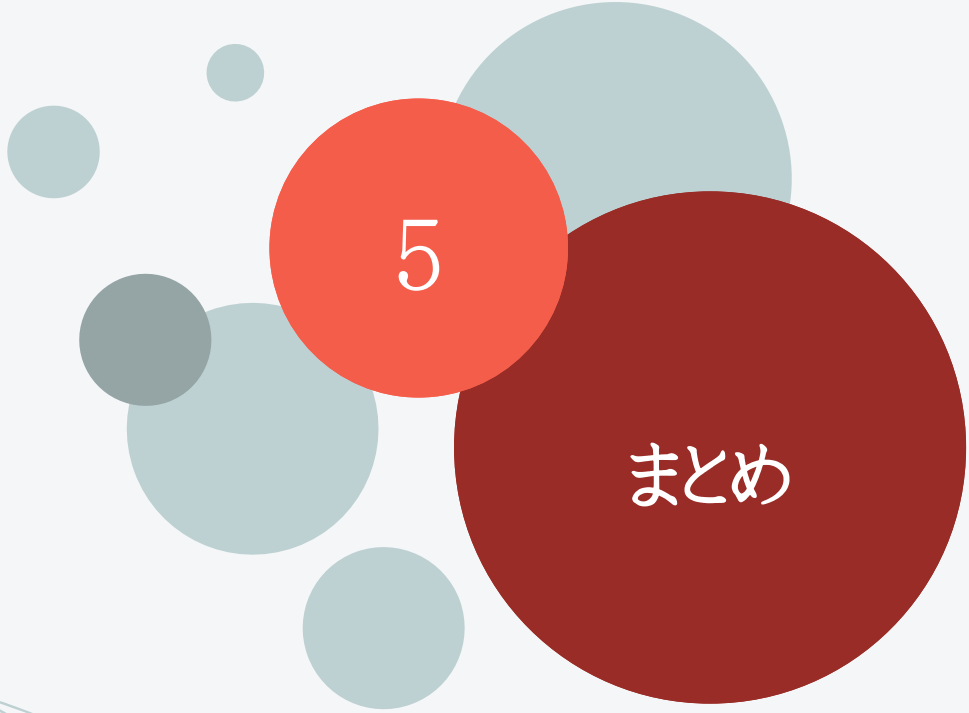
4

問いを
解決する
練習



レッスン4

1. I と最も「気になること・場面」を関係づけながら、「問い」を 解決しましょう
2. 「仮説」を立てて、言葉を手掛かりに、仮説を修正してみましょう



5

まとめ

読解に必要な3点セット

問いをもつ力

細かいことを気にする
違和感をもつ
問いをつくる

追求する力

言葉・文のウラに深く
迫る
論理的に思考する

学び合う力

他者の考えとの違い
に出会う
自分の理解を他者と
確かめ合う
他者の力を借りる(力
を貸す)

教師が身につける・子どもが身につける